

第4回 清泉中学ビブリオバトル出場者による推し本紹介コーナー

11月5日に行われた第4回清泉中学ビブリオバトルには5名が出場し、それぞれが自分の推し本の魅力をプレゼンしました。熱き戦いの末チャンプ本に選ばれたのは、中3のC.Hさんが紹介した、『アルジャーノンに花束を』。Hさんは本校の代表として、12月14日に開催された全国ビブリオバトル東京大会に出場しました。

このコーナーでは、パトラーたちの推し本を紹介します。すべて本校の図書館にありますので、ぜひ読んでみてください。

『アルジャーノンに花束を』ダニエル・キイス著

主人公は知的障害をもつ32歳の男性、チャーリー。

「ぼくわあたまがよくなりしたい」。そう言って、開発されたばかりの脳手術を受けることを決意します。手術は大成功し、チャーリーは研究者が予想していたよりもはるかに高い知能を手に入れました。彼は自分が望んでいた賢い自分に生まれ変わって人生を再出発させるはずでしたが、同時に知的障害である自分が家族や周りの人から煙たがられていた事実気づいてしまいます。

愛とは何か、自分とは何か考えさせられる作品です。

本校の図書館にもあるので、ぜひ読んでみてください！

79期 C.H

『同志少女よ、敵を撃て』逢坂冬馬著

このお話は、独ソ戦が激化する1940年代のモスクワ近郊の農村のシーンから始まります。

主人公の少女セラフィマは、ドイツ兵に村を襲われ、復讐するために狙撃兵になります。

動機はドイツへの復讐でしたが、戦時下での過酷な経験を通して、次第に「真の敵」を見つけるために戦うようになっていきます。

セラフィマの目を通して戦禍が描かれることで、戦争の残酷さがリアルに伝わってきます。

誰が本当の敵なのか、皆さんも是非考えてみてください。

81期 R.Y

『道ありき』三浦綾子著

三浦綾子さんの『道ありき』には、作者がカトリックの信仰に出会うまでの気持ちの揺れや悩みがリアルに書かれていて、読みながら自分のことも考えさせられます。つらい状況の中でも、人とのつながりや小さな出来事が支えになることを感じました。

将来に迷う高校生にも響く一冊だと思います。

79期 Y.A

『修学旅行で仲良くないグループに入りました』隠木鶏著

皆さんは、このタイトルのような経験、ありますか？

このお話の主人公は、仲良しの友達が一人もいないグループに入ってしまった男子高校生。四天王と呼ばれるイケメンたちのグループに入ってから、主人公の日常は変わり始め…。

この先を知りたい方は、是非読んでみてください。

81期 Y.K

『RDG レッドデータガール はじめてのおつかい』荻原規子著

鈴原泉水子は長いお下げ髪の中学三年生。彼女には、様々なコンプレックスがありました。生まれてから一度も切ったことがない髪もその一つ。

ある日、前髪を切った彼女の周囲に、色々と奇妙なことが起こります。そんな泉水子に、父は幼なじみの深行と共に東京の高校に進学するように言います。でも、泉水子と深行の相性は…？

数々のファンタジーに挑戦しては挫折した私でも読めた、おすすめの一冊です。

79期 M.M

【図書館便り編集メンバー】

77期 M.T / A.W 78期 N.T 79期 C.H

80期 S.I 81期 R.S / F.H

図書館だより 168号

明後日からいよいよ冬休みが始まりますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

クリスマスや正月などのイベントに胸を弾ませ、今か今かと待ちわびている人が多いかもしれませんね。

さて、今回の図書館便りでは「あの名作を勝手にキャスティング（第四幕）」に挑戦してみました。様々な先生方にお名前をお借りし、図書館便りメンバーで楽しく配役を考える時間は、心温まる一時となりました。これをきっかけに、先生方との交流が更に深まれば嬉しく思います。

また図書館では、図書委員による冬の名物企画、「本の福袋」も行っております。どんな本が出てくるかは開けてからのお楽しみ。ワクワクすること間違いなしです。ぜひ図書館まで足を運び、本との出会いを楽しんでみてください。

皆様の心のキャンパスがさらに彩られることを願っています。

図書館便り編集長 77期 M.T

イラストロジック

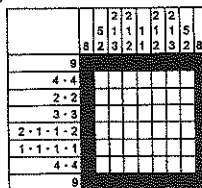
【やり方】

★数字の数だけマスを描る。

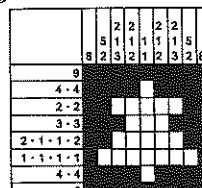
★数字と数字の間は、少なくとも1マス以上空ける。

★大きい数字から塗ると解きやすい。

①



②



③

